

＼ 新しい年のスタート ／

玄関の整理術

玄関は出入りをする場であると同時に、クローゼットスペースであり、お客様とのコミュニケーションの場でもあります。そしてなによりその家の第一印象が決まる大切な場所、ちょっとの工夫で素敵にセンスアップして、気持ちのよい玄関で新しい年をスタートさせましょう。

脱ぎ散らかした靴をすっきりと

同じ収納ボックスでスッキリとした統一感

下駄箱の横に入りきらない靴の箱を積んでいる人を見かけます。同じ色や同じシリーズの収納ボックスに統一するだけで、玄関が整然とすっきり見えます。靴を密閉容器に入れる場合は、十分に手入れをした後、吸湿剤を入れることをおすすめします。

シューズラックで靴の一時避難場所を

すぐに下駄箱に片付けず、1日履いた靴をたたきに並べていると玄関はすぐに靴だらけになってしまいます。スペースに余裕がある場合、靴の一時避難場所としてシューズラックを活用してみても。スタイリッシュな床置きシューズラックなど玄関がすっきり見えます。



お客様のための空間を作る

来客が自由に使えるベンチは大活躍

ベンチはイスとしてだけでなく、チェストとしても使うことができ、お客様が自由に使える空間として重宝しますが、ベンチを置くスペースがない場合はスツール（背もたれや肘掛けのないイス）を置くだけでも効果的です。お客様がある時だけ、室内から移動させるのも良いでしょう。

オシャレなコートハンガーが便利

来客の際、玄関にコートハンガーがあると便利です。玄関の邪魔にならないように、床面積が小さくて、圧迫感のないデザインのもののがベストですが、床面積が広くても足の部分が空洞ならセンスよく小物の収納に活用できます。



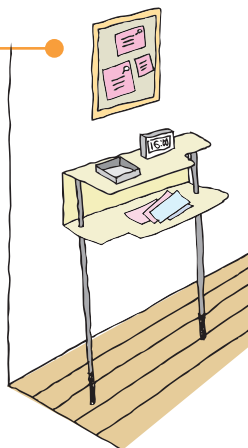
家族の小物の定位置を決める

移動可能な家具で収納スペースを確保

玄関には、鍵や郵便物など細かい物が散乱しています。それらの定位置として、壁に立てかけられ、移動も簡単なシェルフ（本や小物などを収納したり飾ったりする棚）は場所を取らずに便利です。また、家族が必ず通る玄関はメッセージセンターとしても有効。ボードを置いて連絡などにも役立てたいものです。

自由設計が可能なボックス型収納

狭い空間におすすめなのが、積み木のようなボックス型収納です。横に並べたり、上に積んだり、玄関のスペースに応じて自由に設計できます。子どもの玩具など、玄関が雑然としてしまうものを収納するのに便利です。



バックナンバー 『219号1年の計は玄関から』『184号玄関を素敵にみせる』もあわせてご覧ください。